

★基礎看護学

基礎看護学では、看護学を学ぶ上で礎となる人間や看護の考え方、人を理解するための方法、日常生活の援助をしていく方法など、どのような人にも看護を提供できるように、基礎・基本を学びます。



強み&アピールポイント



- 多くの体験学習を通じ、看護の基本となる力が身につきます。
- ・どのような看護場面にも必要な知識と技術・考え方の基本。
- ・コミュニケーションの取り方や安全・安楽を意識した看護の技術。
- ・その方への寄り添いや求めているものをふまえた個別性のある看護。

- 人として、看護職を目指す上での倫理観や学習姿勢・自ら学び続ける力が養えます。

★地域・在宅看護論

地域・在宅看護論は、地域で生活する人々とその家族を対象としています。地域の特性、人々の価値観、人生観、人生史、日々の生活に対する思いや願いを捉える思考と関係構築力を育み、生活の場・状況に合わせて、健康の保持増進から安らかな死までの支援のあり方を想像していく力を培います。



強み&アピールポイント



- ・地域の特色が人々の生活や健康にどのような影響を与えているかを体験学習から学びます。
- ・地域の方々とふれあいから、人々の思い、価値観、多様な繋がりが学びます。
- ・対象を支える家族や支援者への看護の実際が学びます。
- ・地域で生活する人を支えるさまざまな職種を知り、多職種連携の実際がわかります。
- ・その方の人生（過去・現在・未来）の健康や生活を見つめ寄り添う看護の力が養えます。

★母性看護学

母性看護学での対象は、女性の一生を通して関わっていきますが、主には妊産褥婦さんと新生児、その家族への援助を学ぶ看護学です。生まれた子どもは、まばゆいばかりに輝き、かけがえのない大切な存在です。次世代を担う人々との触れ合いを大切にしながら看護を提供する力を築きます。



強み&アピールポイント



- 1年生
 - ・生理(=月経)のしくみがわかります。
 - ・生理痛のしくみと対処法もわかります。
 - ・妊娠しやすい時としにくい時もわかります。

- 2年生
 - ・お産の看護も理解できます。
 - ・赤ちゃん(=新生児)の世話の仕方もわかります。

- 3年生を通じて
 - ・自分と大切な人とで家族を作っていくために必要なことは何かについて、向き合います。

★小児看護学

小児看護学は子どもに関する理解を深め、健康障がいのある子どもや家族に対する看護を学ぶところです。

子どもとその家族を取り巻く地域社会にも視野を広げ、未来を担う子どもに安心と愛を与えていければよ

いと思います。



強み&アピールポイント



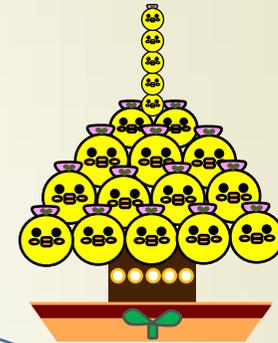
- ・子どもや家族と直接関わり、遊びの重要性や子どもの育ちについて楽しく学べます。
- ・こども園、学童保育、子育て支援センター、障害児施設など多くの現場から学べます。
- ・健やかに成長・発達するという視点から発達段階に応じた関わり方を考えていきます。
- ・子どもを取り巻く社会問題や支援状況に視野を広げ、看護の在り方を考える力が養えます。

★成人看護学

成人看護学では、成人を人格ある人間として生命や健康、生活を尊重し、その人らしい人生が営めるように援助していく力を養います。



強み&アピールポイント



- ・運動器、呼吸器、消化器など体の部位ごとの看護が学べます。
- ・がん患者の看護について専門看護師や認定看護師から講義を受けられます。
- ・障害を持つ方への理解を深め、その人らしい生活への支援について学べます。
- ・障害に対する捉え方や人権尊重について学び、共感力や倫理的感性を養えます。
- ・実習ではがん看護に必要な知識と技術を身につけられます。

★老年看護学

老年看護学では、人として円熟・完成していく側面と、加齢により心身ともに衰えていく過程にあるという側面を併せ持つ存在であることを理解し、人生の総合段階を安らかに迎えるための支援のあり方を学びます。



強み&アピールポイント



- ・実習の場が3回もあり、高齢者看護の実力が確実に身につきます。
- ・長く多様に生きてきた高齢者と関わり、その人らしさを尊重する看護の大切さが学べます。
- ・超高齢社会に対応できるコミュニケーション力、その人に合わせた実践力が身につきます。

★看護の統合と実践

看護の統合と実践では、看護研究・看護マネジメント・災害看護について学ぶとともに、事例を通して臨床推論とする力と看護を展開する能力の向上を目指します。様々な科目の学びを活かしながら、看護師として活躍するための看護実践能力の強化を目指します。



強み&アピールポイント



- ・看護の展開力、よりよい看護の追求、看護マネジメント、災害看護を重点に構成しています。
- ・実践を強く意識した領域なため、各看護学の活かし方、統合のさせ方が身につきます。
- ・より良い看護のための自己管理能力と研究活動を実践する力が身につきます。
- ・最も看護実践能力が求められる災害看護についても学べます。

★精神看護学

精神看護学では、人間理解を基盤として脳とこころの関係や精神障がいを持つ人への看護について学習します。

人々の尊厳を尊重し、ノーマライゼーションの理念をもって「その人が望む生活を地域の中で送れるように支援する」方法やこころのケアが実践できる基礎を学びます。



強み&アピールポイント



- ・精神障害、精神を病んでいる方、こころのケアについて深く学べます。
- ・すべての授業を現場で活躍中の医療専門職者が担当しています。
- ・精神科病院の職員と共に学習する機会が実習前からあるためスムーズに実習できます。
- ・倫理観・人権尊重・リカバリーの考え方についての理解が深まります。
- ・自分をより深く知り、人と人との関わりについて深く考える力が身に尽きます。
- ・肯定的・否定的な感情に気付く力と否定的な感情を軽減させるための考え方が養われます。